

現代医学の盲点

医学博士

歯学博士

薬学博士

堀 泰典

by Dr.3小顔ちゃん

Image NASA

© 2007 Europa Technologies

目次

- 1.化粧品業界
- 2.高級化粧品の市場
- 3.小顔ちゃんについて

1.化粧品業界

- **市場環境**
 - 対面販売や訪問販売の減少
 - 通販の台頭
 - コンビニ化粧品の人気
 - 異業種からの参入が活発
 - アジア市場への進出(中国、韓国他)
- **需要・消費者動向**
 - 化粧年齢の低年齢化
 - 男性化粧品の人気
 - 低価格と高級品の二極化
 - 美白、ドクターズコスメの人気
- **経済動向**
 - 消費不況の長期化→民間設備投資の低迷
 - デフレ経済、リストラ(失業率の増大)
 - 為替変動リスクの増大
- **社会・行政動向**
 - 1997年～再販制度完全撤廃
 - 女性の社会進出
 - 環境への関心の高まり
- **情報技術**
 - インターネットの普及
 - 人口の増大(主婦層への浸透)
 - ネット販売と店舗POS展開



市場は横ばい状態

- 化粧品市場は増えもせず、減りもせずの横ばい状態で**市場規模を約1兆5千億円でキープ**し続けています。（2006年経済産業省『化学工業統計年報』より）
- 化粧品の市場規模は変わらないものの、流通の現場には変化があり、現在の化粧品販売の主力はこれまでの直営の化粧品店や百貨店から、低価格帯を主力とした**ドラッグストアや量販店がシェアを伸ばして**います。
- これからは、**インターネットを使った化粧品の通信販売**も伸びが期待できるため、各メーカーともネット事業に本腰を入れて対応しています。従来の「店舗販売」「訪問販売」「通信販売」に組み合わせ、時代のニーズや消費者の需要がある販売経路の開拓に必死になっています。

1.化粧品業界

- 化粧品市場が横ばいの中、高級化粧品市場の売上は好調である。(低価格商品と高級品の2極化が激しい。)
 - 事例)カネボウの「トリニーセンチュリーセルリズムSP」は40gで12万6,000円の高額商品ながら、50代以上の女性をターゲットに見事に当たった。

自己満足・他人の目・価格よりも機能重視		
シンプルなケア	これ1つで肌機能全体を改善	拡大傾向
プチ整形	手術並みの効果が期待できる感	
ストレス解消	「ちょっとした贅沢」と「ご褒美」	
二極化	低価格化と高級品の二極化が顕著	
高級化粧品の市場は拡大傾向にある		

2.高級化粧品市場(分野別売上)

全体市場 (2006年)

1兆6,755億円(前年比1.6%増)

スキンケア(アンチエイジング)

9,738億円(前年比1.7%増)

ベースメイク

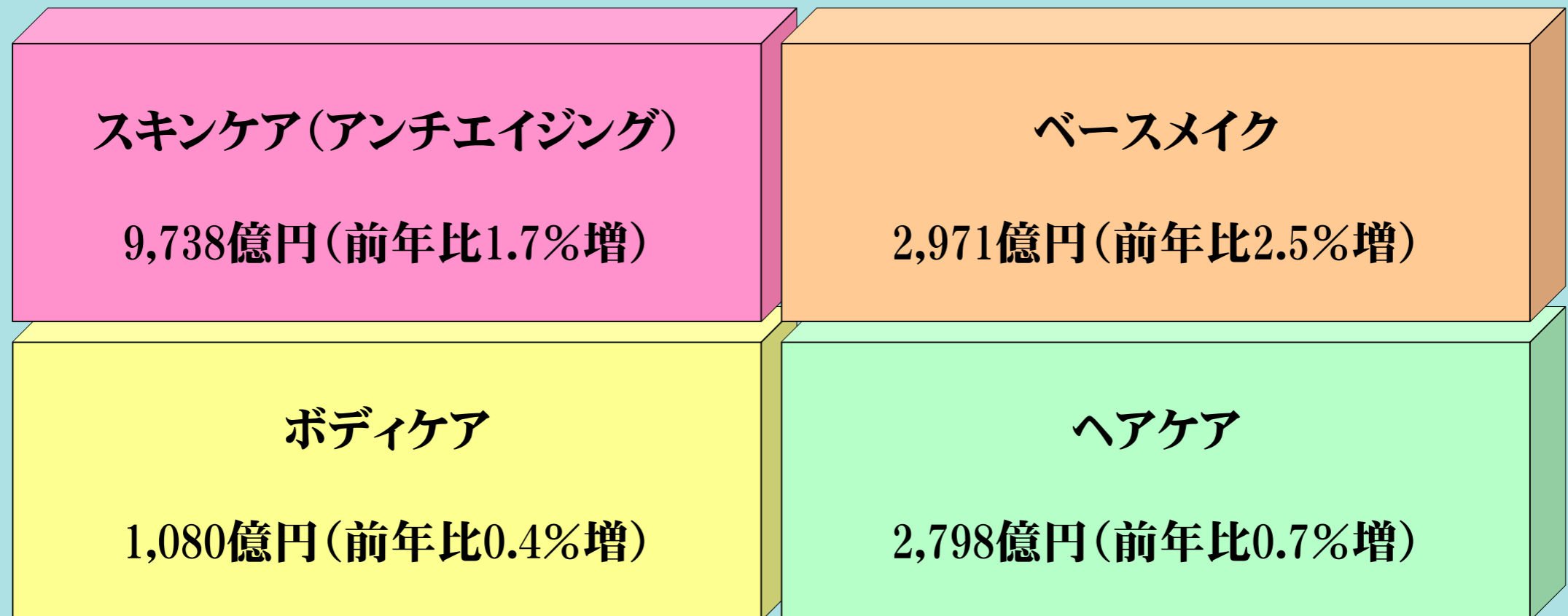
2,971億円(前年比2.5%増)

ボディケア

1,080億円(前年比0.4%増)

ヘアケア

2,798億円(前年比0.7%増)



2.高級化粧品の市場(分野別傾向)

スキンケア(アンチエイジング)

中高年層向けのリカバリー機能を訴求する、高価格帯商品の需要高まっている。

ベースメイク

エイジングケア機能のベースメイクが積極的に投入され、高価格帯商品が好調な動きを見せている。

ボディケア

モイスチャーの実績が拡大。UV(ホワイトニング)機能は、レジャー時に加え、日常使いや低刺激性などの商品も増加した。

ヘアケア

モイスチャー&マイルド訴求の総合的な髪のおしさを高価格帯・高品質商品でうたう商品に注目が集まっている。

2.高級化粧品の市場(ニーズ)

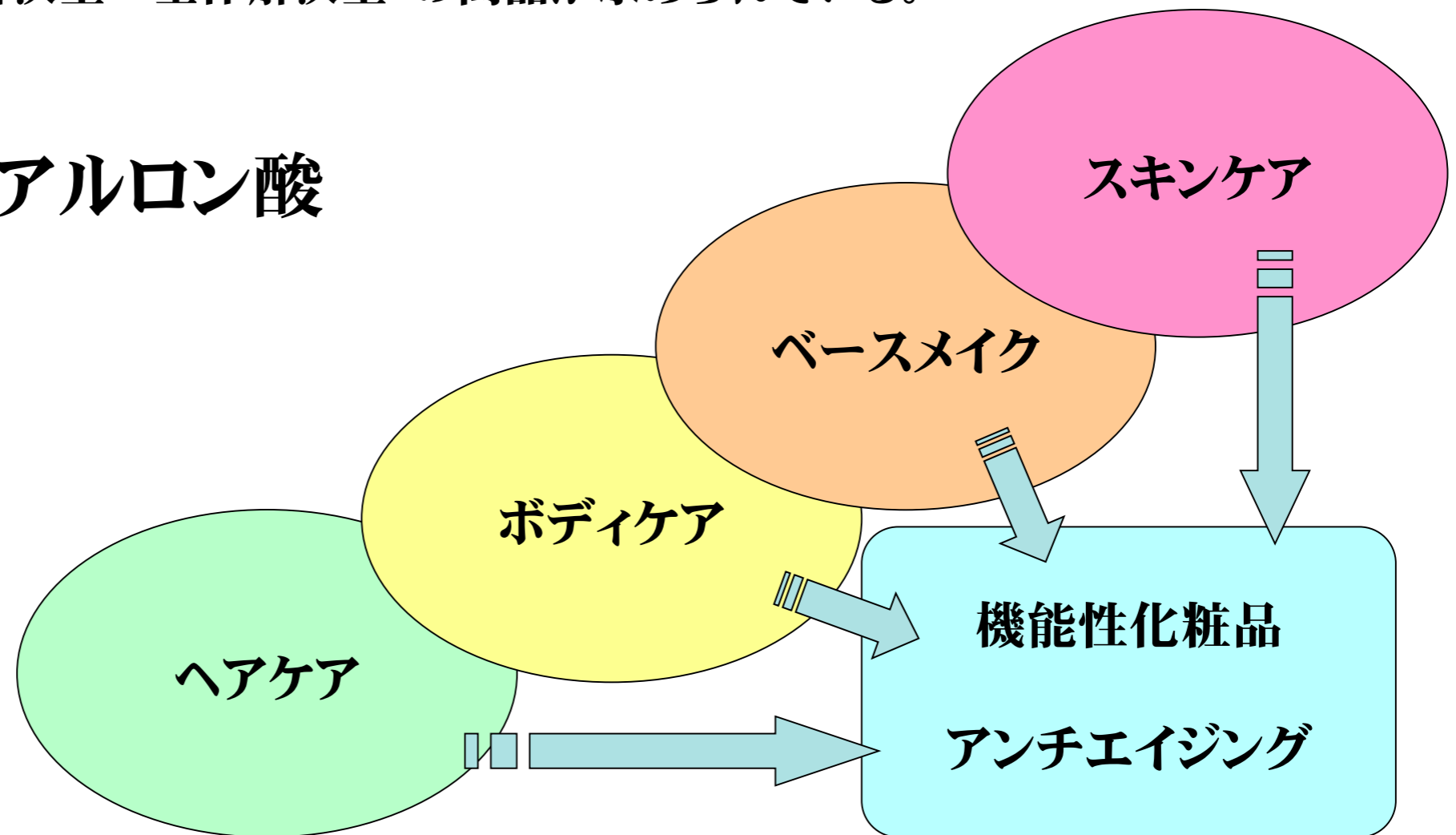
- “高級化粧品”には**多機能商品**が多い。
- 消費者に“**お買得感**”を与えることがいま「多機能化粧品」が人気を呼んでいる理由。
- 現代女性の肌の悩みが複合的なものになっているということ。
- 多忙な毎日の中で**シンプルケア**を望んでいること。
- 目的に合った“**症状解決型**”の美容液をいくつも揃えるより、「これ1つで肌機能全体を改善します」という“**根本解決型**”“**全体解決型**”の商品が求められている。

イソフラボン・ヒアルロン酸

香り・特殊材料

超高級容器

etc...



ニーズにマッチしていれば高額商品でも売れる!

2.高級化粧品の市場(価格分布)



2.高級化粧品の世界(メーカーブランド)

- **花王ソフィーナ est(エスト)シリーズ** ■3,500~12,000円
 - 「est(エスト)」とは最上級を表す「-est」と「Essence of Sofina Technology」からとったもので、「ソフィーナ」の技術を結集した商品により、他社との差別化を図ろうという百貨店チャンネル専用ブランド。
- **ラ・プレリー スイス ディエイジャーズ** ■18,000円
 - アンチエイジングスキンケアのパイオニア、ラ・プレリーでは、2002年より一歩進んで「ディエイジング(De-Aging)」を提唱、時の流れを取り戻し、より積極的に肌の老化に立ち向かうスキンケアを目指す。
- **アルビオン エクス・ヴィ シリーズ** ■12,000~60,000円
 - 最高の品質にもこだわり、ライン共通の主要美容成分「カッコンエキス」「アマチャヅルエキス」「イチョウエキス」の働きで、「女性ホルモン」「細胞内呼吸」の加齢によるパワーダウンを抑えて、積極的に肌の能力を維持する。
- **ランコム アプソリュ デイクリーム/ナイトトリートメント** ■15,000~20,000円
 - 肌の衰えについて、「加齢・ホルモンの変化・光老化」という3大要因を見つめ直し、「乾燥・ハリと弾力の減少・くすみ」によって生まれる肌の悩みに応え、総合的に「美の再構築」を目指す高機能・高級スキンケア。



2.高級化粧品の市場(メーカーブランド)

- **コーセー インフィニティ シリーズ** ■10,000~20,000円
 - 肌に対する効果を最大限に高めるため、厳選された美肌成分を極限まで濃縮配合した「高濃度処方」。様々な肌トラブルは、水分不足により肌全体の機能が低下してしまっていることに着目。
- **カネボウ インターナショナル セルラーパフォーマンス** ■20,000円
 - アジア各国・地域や米国にも販売拠点を広げ、日本においては2000年8月に「世界で認められた高品質のハイプレステージブランドを日本逆上陸」という形で発売した。
- **ザ・ギンザ コスメティックス** ■15,000~100,000円
 - 1975年の誕生以来、ファッションを愛し、自分らしく生きる女性たちに応えるブランドとして進化を続けてきた「ザ・ギンザ」。その中で「服」も「肌」も女性にとって「どうありたいか」を具現化する大切な「両輪」であることに着目。
- **資生堂 フューチャーソリューション** ■15,000~50,000円
 - 高級・高機能スキンケア市場に対し、資生堂では1988年に独自のバイオテクノロジー技術によって開発した保湿成分バイオヒアルロン酸配合の「資生堂バイオパフォーマンスクリーム」(66米ドル、7,500日本円)をグローバル市場に向けて発売。



2.高級化粧品の市場(メーカーブランド)

• ソニーCPラボラトリーズ ■9,800~19,500円

- 複合活性サポート成分である「セルリボンコンプレックス」やビタミンC誘導体など、各種有効成分の働きと、癒し効果のあるオゾン系の香り「ガーデニアアロマ」によって、心身に働きかけ、老化に負けない肌をつくる。



• ゲラン イシマ セレニシマ ■39,000円

- 数々のエッセンスが凝縮されて美しいハーモニーを奏でる、香水を調合するように創られたフルイド。肌のそれぞれの層へと働きかける包括的なアクションで、肌のリズムを取り戻し、肌自身の再構築を助け、活力を与える。

• パルファン・クリスチャン・ディオール ■30,000円

- 活性作用に優れた「クニフォフィアネクター」の他に、20の希少な成分を配合。この21種類もの成分からつくられたカクテルが、肌が見違えるようなみずみずしさを取り戻す。

• ヘレナ ルビンスタイン プロディジー ■7,350~29,400円

- 肌の衰えに関する5つのメカニズム——「肌の新陳代謝の緩慢化」「表皮脂質の合成機能の低下」「メラニン形成の不規則化」「肌の微小循環の減速」「コラーゲンとエラスチンの変質」——に着目。



2.高級化粧品の市場(メーカーブランド)

- **ノエビア ノエビア505** ■12,000~30,000円

- 皮膚の老化に着目、植物の自然の恵みを応用した最高級の自然派化粧品が「ノエビア505」。年齢と共に活力を失っていく皮膚細胞に働きかけ、潤いに満ちた、ハリのある素肌を目指す。



- **エステ ロードー** ■32,000円

- 瞬時に目に見える効果と、長期的なリフティングを約束する、最高級プレステージクリーム。現代の女性が求める即効性と長期的な肌の改善の両面に最大限の効果を発揮する。

- **カリタ クレーム パルフェット** ■40,000円

- 特にマチュアスキンの活力に着目し、エイジングに総合的にアプローチして複合的な肌の悩みに応える、「プログレシフ」ラインのクリーム。肌が自ら再生する力を与え、年齢と共に低下する肌機能を回復させることを目的に開発された。



これら各社の化粧品シリーズも

高級化粧品市場

をターゲットに置いている。

2.高級化粧品の市場(市場動向)

- **ブランド**

- 化粧品市場の規模の拡大が期待できない今、国内の各化粧品メーカーは限られたパイを取り合うためにブランドの集約と強化を続けている。

- **再編**

- 業界の垣根を越えて、主に家庭用品業界と事業統合や業務提携が活性化しているのが化粧品業界の現状である。

- **海外**

- 化粧品市場として今後の中国などが注目されているため、海外への事業進出も視野にいれた営業戦略が必要とされる。

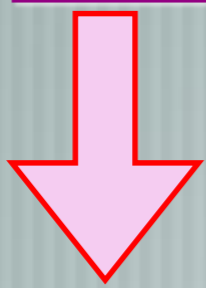
現代医学の利点

現代医学の利点と盲点

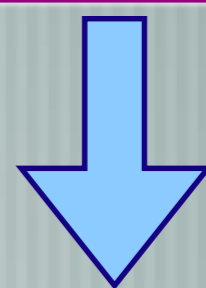
現代医学の盲点

- 検査機器の進歩
- 抗生物質の進歩
- 抗菌剤の進歩
- 鎮痛剤の進歩
- 手術の進歩
- 設備の進歩
- 保険で診療が受けられる
- 精神ケアの進歩 etc

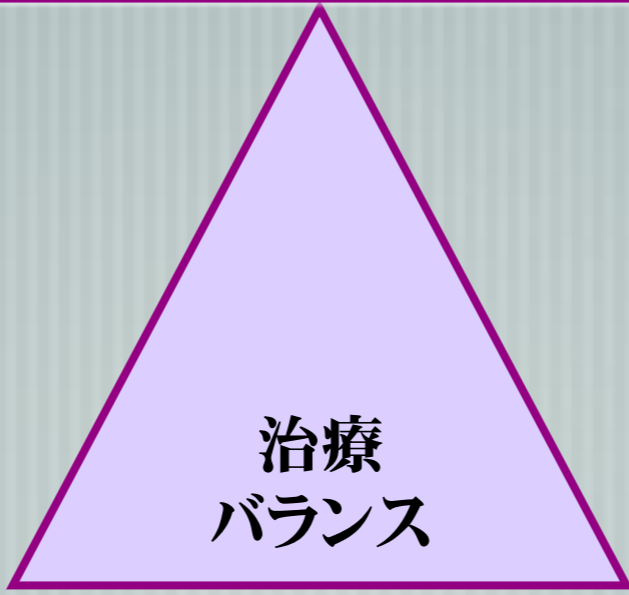
- 慢性筋肉疲労
- 呼吸回数
- 体内静電気
- 体幹重力軸
- 牽引は毒
- 筋肉の同促成の反射
- 筋肉の位置異常
- 恥骨ジャイロ、尾骨運動
- 仙腸間接は動く
- 脳脊髄液循環
- 胸腺はただの痕跡
- へそはただの痕跡 etc



急性疾患、手術促進



慢性疾患の癒し促進



治療
バランス

現代医学の⑮の盲点

- ①:「体内静電気」の考え方がない。(遺伝子、細胞を傷つけ、浮腫みを助長)
- ②:「脳からの命令は100mVで風でも影響する」の考え方がない。(化粧の仕方)
- ③:「慢性筋肉疲労」の考え方がない。(アトピー性皮膚炎)
- ④:「筋肉の位置異常は同側性反射をする」の考え方がない。(偏頭痛は長短腓骨筋)
- ⑤:「臍は痕跡で何の作用もない」と考えている。(おへそ美人)
- ⑥:「仙腸間接は動く」の考え方がない。(腰痛)
- ⑦:「体幹重力軸と脳脊髄液循環が関係する」の考え方がない。(活力不足)
- ⑧:「恥骨、尾骨は動く」の考え方がない。(脳脊髄液循環の異常)
- ⑨:「牽引は毒、加圧は薬」の考え方がない。(むち打ち)
- ⑩:「呼吸回数と心臓が連動している」の考え方がない。(像の心臓と鼠の心臓)
- ⑪:「口呼吸は万病の元」の考え方がない。(ワルダイエルリング:B細胞の受容体)
- ⑫:「胸腺は癥痕で加齢に伴い働きが衰え復活しない」と考えている。(T細胞の受容体)
- ⑬:「脳内の浮腫は静脈溝に依存し、咬合により閉塞、開閉する」の考え方がない。
- ⑭:「磁石は薬にも、毒にもなる」の考え方がない。(N極は虚にS極は実に)
- ⑮:「自然治癒力を助長する医食同源」の考え方がない。

浮腫み

浮腫みの3代原因

①: 体内静電気
小浮腫み

中浮腫み

中浮腫み

大浮腫み

②: 神経伝達異常
小浮腫み

中浮腫み

③: 慢性筋肉疲労
小浮腫み

電気学

静電気

(No.1)

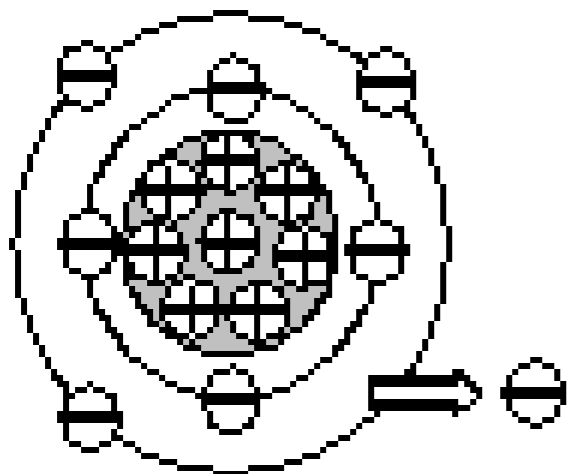
電子が飛び出しやすい物体はプラス帯電しやすい物質。

正負の数は同じでなければならない

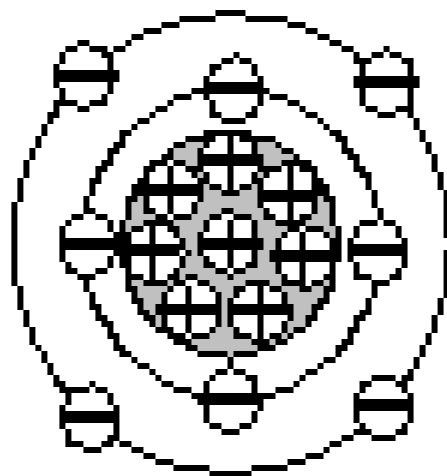
電氣的に中性物質

電子を取り込みやすい物質はマイナス帯電しやすい物質。

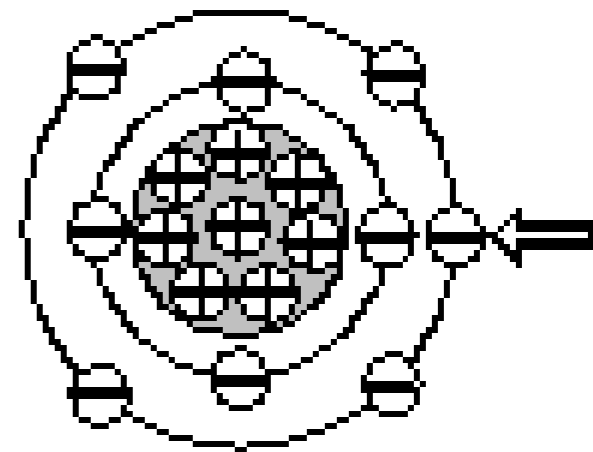
原子の構造と電子の移動による帯電の仕組み



陽子 (+) $>$ 電子 (-)
= プラス (+) に帯電



陽子 (+) = 電子 (-)
= 中性状態



陽子 (+) $<$ 電子 (-)
= マイナス (-) に帯電

物体は電氣的にみると十と一の電気配列でなる。

自然界は原子核の持つ十の電氣の量は、電子の一量と等しく、原子全体は、電氣的に中性が大原則である。

「帯電」:この電気配列が摩擦などの運動によりバランスが崩れ、電氣的に極性が一方に片寄る事を帯電という

この帯電状態を「静電気状態にある」という。

静電気は動かない物体には起きない。

帯電は「マイナス帯電」か「プラス帯電」かである。

- ①**接触帯電**: フィルム、紙のロール走行等
- ②**摩擦帯電**: カーペット上の歩行等(二つの物体を摩擦、または接触させると静電気が発生。)
- ③**剥離帯電**: 服の脱衣(重なり合った二つの物体が剥離する際に発生。例としては、物を持ち上げるときやフィルムを剥がす等。)
- ④**流動帯電**: 液体や粉体の輸送、ろ過等(気体や液体がパイプやホースに流れたときに静電気が発生。)
- ⑤**噴出帯電**: 液化ガスの噴出、スプレーによる塗装等
- ⑥**破壊帯電**: 粉の粉碎、金属表面の研磨等
- ⑦**飛沫帯電**: 液体洗浄等
- ⑧**凍結帯電**: 水の凍結等
- ⑨**衝突帯電**: 粉体の空気輸送等

雷



水蒸気(雲)に静電気が溜まる


静電気

上昇気流で雲が発達する。

雲の上層には正の電荷が蓄積 

数万～数十万**A**

電圧は1～10億ボルト、

下層には負の電荷が蓄積 

平均の電力量換算は**900**ギガワット
(**100**ワット電球90億個分)

時間: **1/1000**秒
2万～3万°C

空気の絶縁破壊現象 = 電位差がある一定を越えると放電が起きる。

+ **+**

+

+

下層の負電荷が蓄積されると、地上では正の電荷が静電誘導により誘起。

- (1) 暖かい空気と、冷たい空気が、擦れる事により発生。(気体と気体)
- (2) 氷と、氷が、擦れる事により発生。(個体と個体)
- (3) 空気と、氷が、擦れる事により発生。(気体と個体)

水蒸気(雲)に静電気が溜まる

水は絶縁体でもあり、良導体でもある。

雷の**A**は数万～数十万**A**、電圧は1～10億ボルト、

時間: 1/1000000秒

平均の電力量換算は1000ギガワット(1000ワット電球90億個分)

稲妻の通り道の空気の温度=2万～3万℃

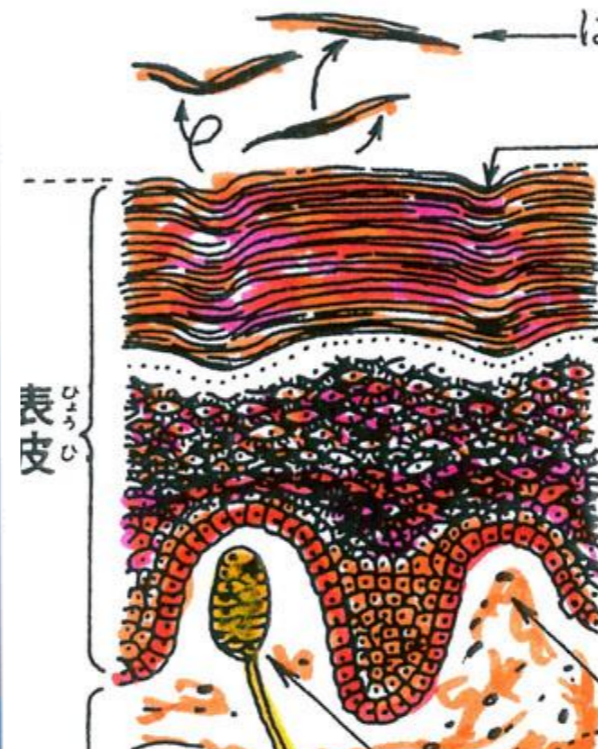
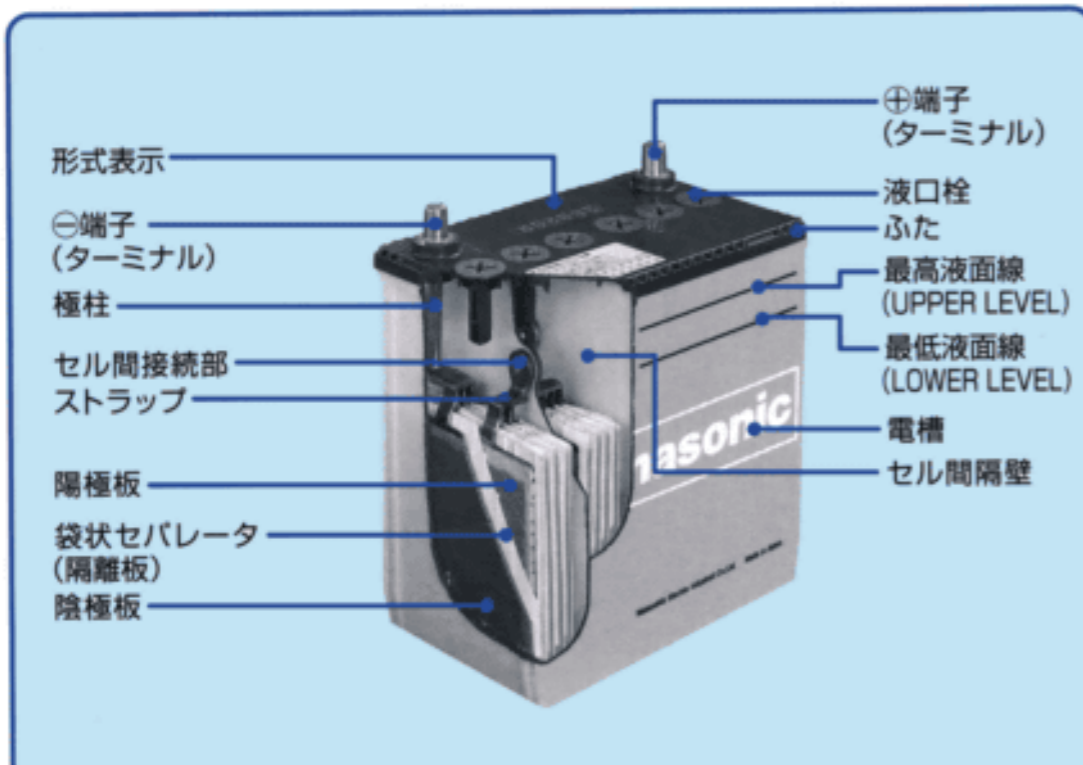
静電気状態の物体から電子が飛び散る事を「放電」と言う。
人が金属に触れたときにバチッと放電 →大規模＝「雷」。

電気学

静電気

(No.1)

電解液(希硫酸)は体液でバッテリーの層は皮膚の層に匹敵する。



バッテリー内の電気は
+の電気を帯びた
水素イオンと
-の電気を帯びた
硫酸イオンの形で
蓄えられる。

主要部品名 : (主な物質) >>>>> 人体では

+ (正) 極板 : (二酸化鉛) >>>>> 二酸化ヘモグロビン

- (負) 極板 : (海綿状鉛) >>>>> ヘモグロビン

セパレーター : (合成樹脂) >>>>> 細胞膜、脂肪、グリセリン

ケース : (合成樹脂) >>>>> 皮膚

電解液 : (希硫酸) >>>>> 血液(体液)

電気学

静電気

(No.1)

静電気は物が動いた場合に起こる。

蓄電帯は層を形成する
上皮組織は層を形成する

静電気は

絶縁体に溜まる。

体内の絶縁体は、脂肪酸、グリセリン
体内は蓄電帯である。

層を成している所、脂肪酸の多い所、摩擦が多い所に帯電する。

脳、血管、皮膚等の層を形成している所に多く蓄電される。

表面積を増し蓄電効率を上げる。

バッテリーは層を形成している。

アルツハイマー

静電気

(No.1)

アルツハイマーは1901年アロイス アルツハイマーが命名

21番目の染色体に取り込まれている説

家族性に形質される遺伝説

β -アミロド蛋白質異常蓄積説

プレセニン1の異常が神経細胞死を惹起

プレセニン2タンパク質が突然変異

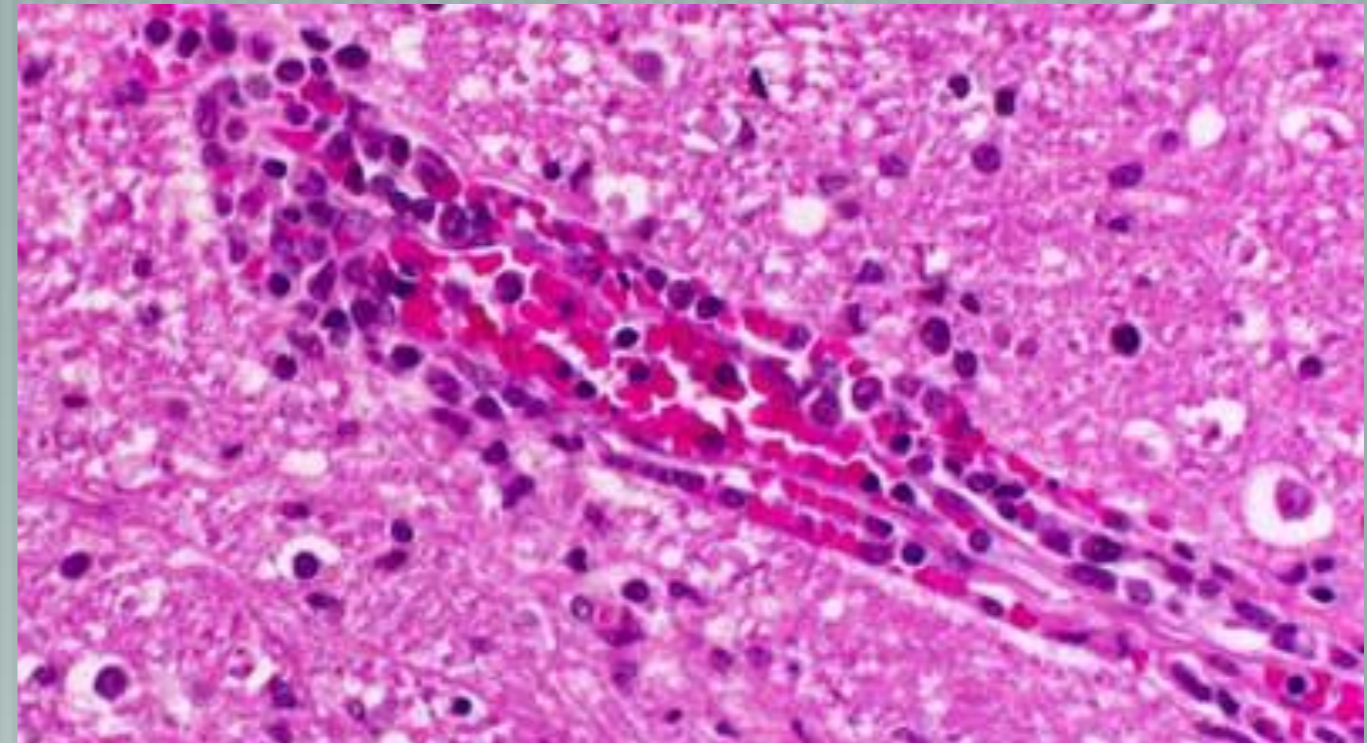
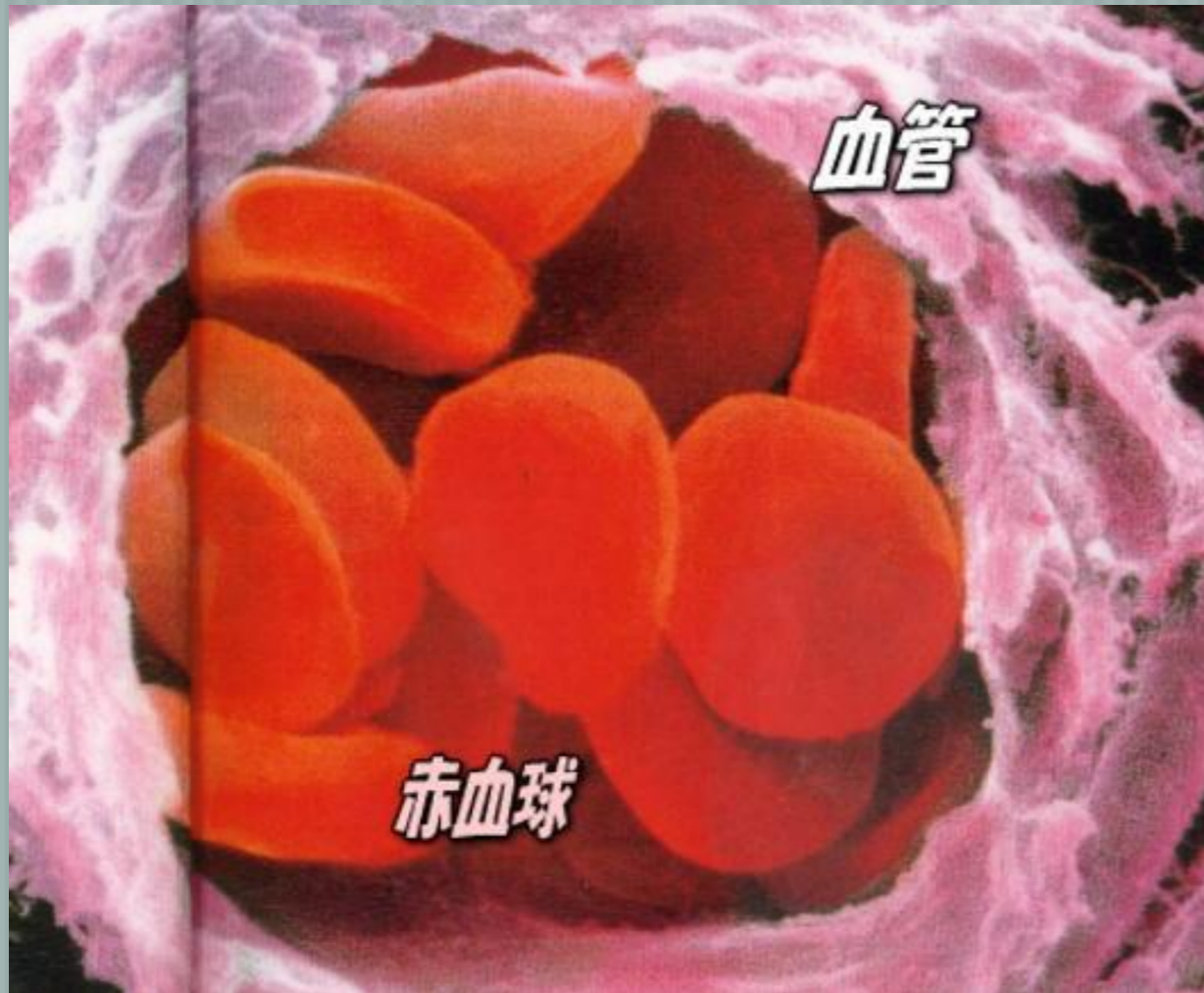
レーガン大統領

堀の仮説: 体内静電気通電説

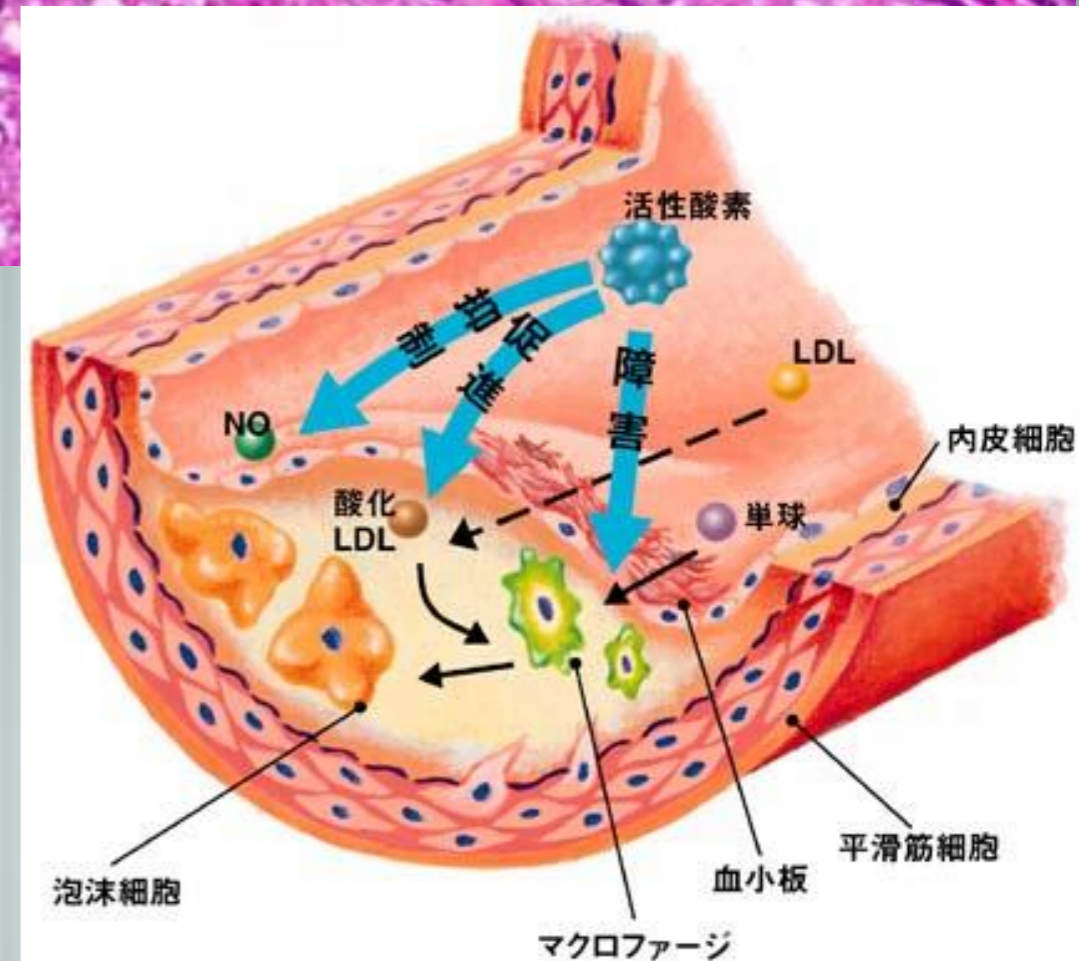
血管の構造

静電気

(No.1)



間質液: アミノ酸・糖類・脂肪酸・コエンザイム・ホルモン・神経伝達物質・塩分・ミネラルおよび細胞からの老廃物を含んだ水溶液である。





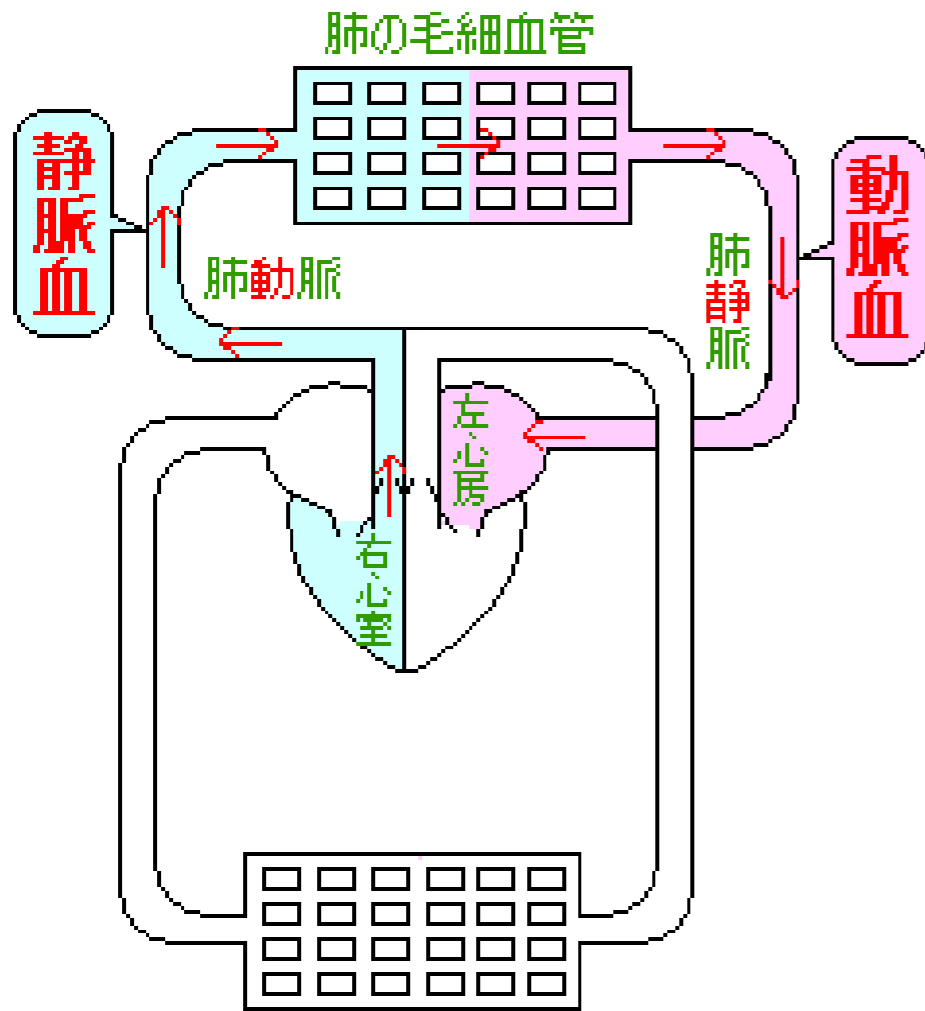
静電気を蓄える量の多い所＝脳、脂肪、グリセリン。

脳内血流量は血液全体の1／3

血管の長さ: 人体の血管の長さ一本に伸ばすと約10万Km

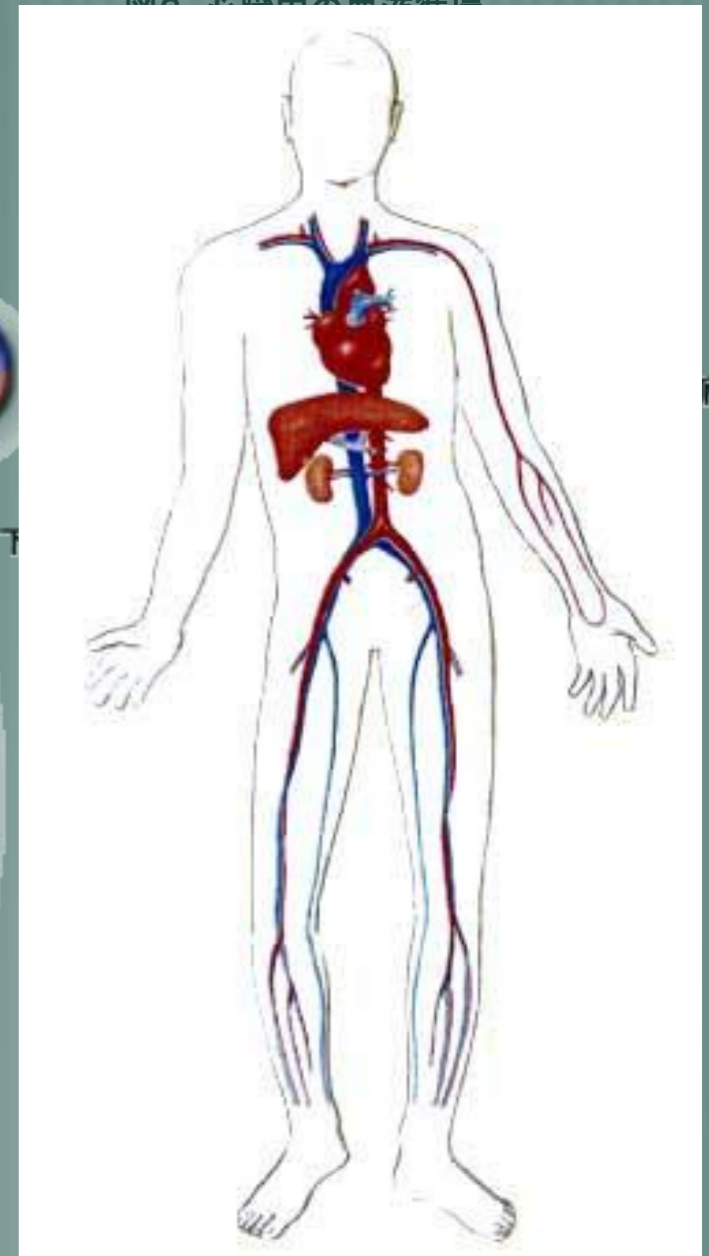
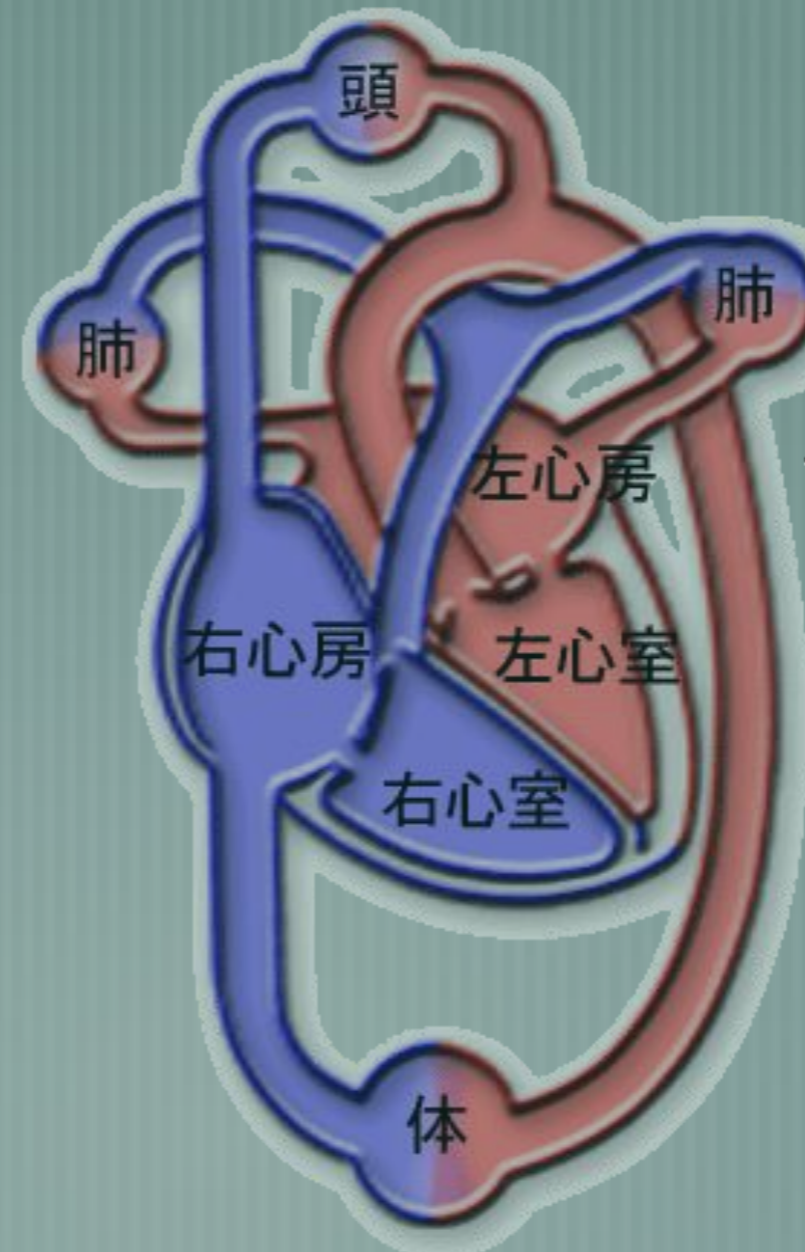
肺循環

肺で酸素を受けとり、二酸化炭素を捨てる



心臓の構造と血液の循環

図1 心臓と主な血液循環



計算式

静電気

(No.1)

人体の血管の長さ一本に伸ばすと約10万**Km**

心臓の1分間の拍動回数:70回

1回の拍出量:70**cc**

人体の血液量は体重の**4.5%**

100**kg**の人の血液量は**4.5**ℓ

心臓から1分間に拍出される血液量は**70cc** × **70**回 = **4.9**ℓ

4.5 ÷ **4.9** = **55**秒

10万**km**を1分以内で回ってくる事になる。

少なくとも時速**600**万**km**以上のスピードである。

エネルギー保存の法則:

『ある閉じた系の中のエネルギーの総量は変化しない』という保存則である。

体内のエネルギーの総和はエネルギー保存の法則に従う。

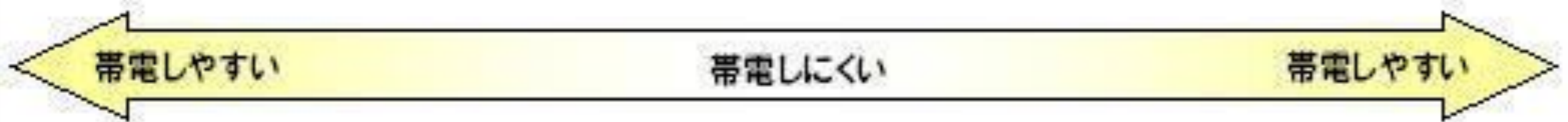
同じ閉鎖系に置けるエネルギーは、
静電気や熱エネルギーその他の総和は等しい。

総合トータルは10万kmを時速600万kmで進む
エネルギーと細分化した血管との総和は等しい。

帯電例:それぞれの極性に帯電しやすい物質を順番に並べたもの。
+側にある物質は-側にある物質よりも、+に帯電しやすい。

帯電例: 発生する静電気は序列が離れているほど大きい。

プラス(+)に帯電	帯電量とその極性	マイナス(-)に帯電
アスベスト 人毛・毛皮	鉛 絹 木綿 麻 木材 人などの皮膚 ガラス繊維 亜鉛 アルミニウム 紙 クロム エポナイト 鉄 銅	テフロン 塩化ビニール セロファン セルロイド ポリエチレン ポリプロピレン ポリエチレン アクリル ポリエステル 白金 ポリスチレン ゴム 金 ニッケル



例:左の髪の毛に帯電した静電気が右手から放電された場合、
電気は最短距離を流れるため、脳内を流れる。

帯電した状態の時にアースされたものなどを触ると、電荷は元の状態に戻ろうとするため放電する。

帯電は、物質によって、+に帯電しやすいか-に帯電しやすいか異なる。

人間は+に帯電しやすい。

ビニールやポリエチレンなどは-に帯電しやすい。

冬場よくドアのノブや自動車のキーを差し込んだとき、バッチっと静電気が走ることもあるが、これらの静電気はドアのノブや自動車が静電気を持っているのではなく、人間が帯電している。

メタボリックシンドローム／アルツハイマー型認知症 に対する堀の考え方

血流の摩擦による静電気は
脂肪、グリセリン(絶縁体)に蓄えられる。

肥満＝メタボリックシンドローム＝静電気を蓄える量が多い

日常生活における絶縁体

靴により絶縁されている。

布団、ベッドにより絶縁されている。

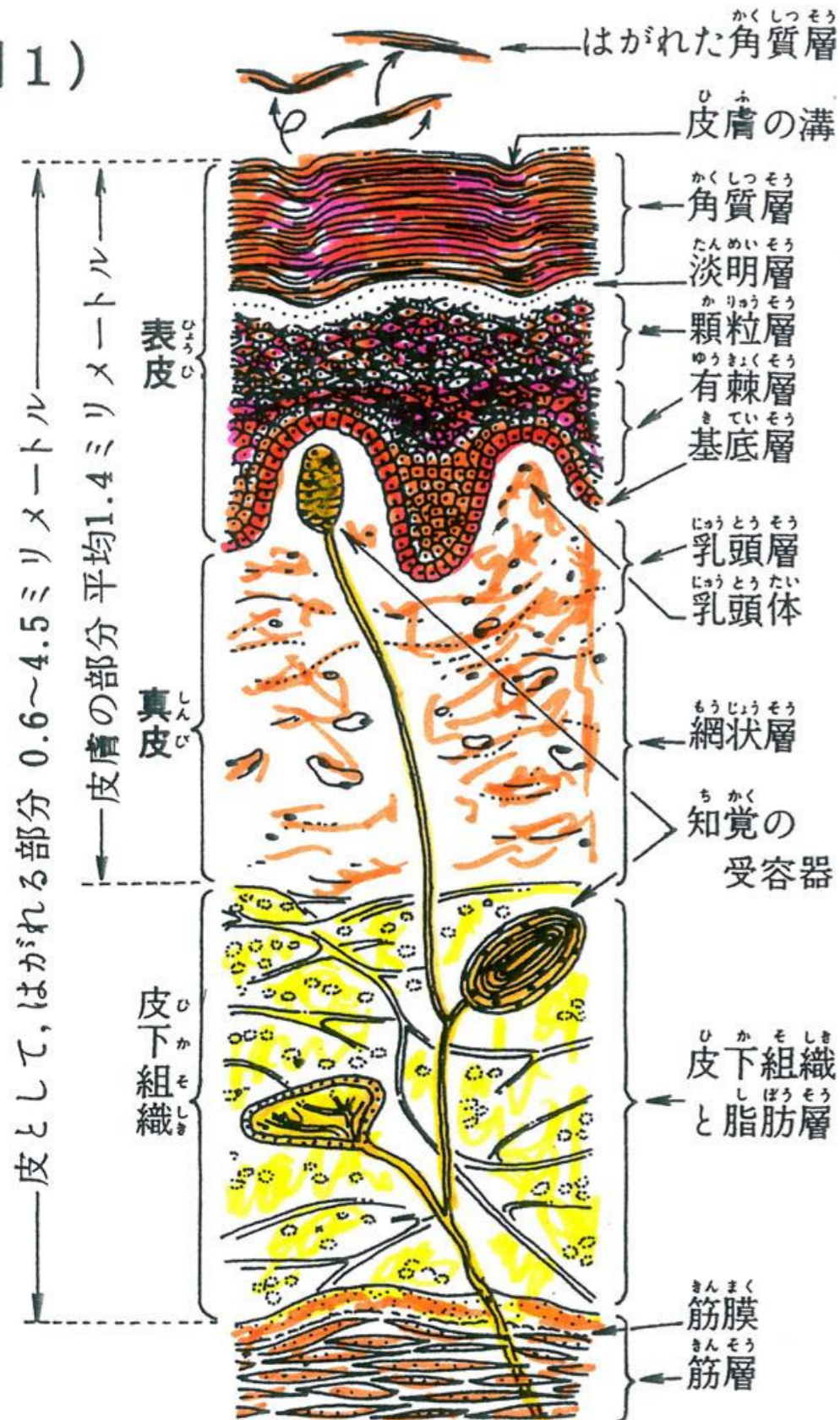
※8時間以上の睡眠は認知症に成り易い。

皮膚の構造

静電気

(No.1)

(図1)



皮膚は内臓などの内部諸器官を外部の刺激や衝撃から保護する。(温度、湿度、紫外線、ホコリ) **最大の器官**

皮膚の構造は表皮、血管や神経がある真皮、主に脂肪の皮下組織の3つの層

面積: 約1.6平方メートル(大人)

角質層はケラチンが主成分。

皮下組織: 結合組織 + 脂肪細胞 = 体温保持に重要

現代人は靴の生活をしている。

昔の人はワラジの生活をしている。

オーストラリア原住民に認知症はあるか？

違い

ワラジの生活は常に体内静電気をアースする。

靴の生活は体内静電気が溜まってからアースする。

靴の生活は電圧、アンペア共に大

つまり、遺伝子、神経伝達物質、シナプス、細胞破壊も大

水

静電気

(No.1)

静電気は水を捕まえる

H₂OのH側が+、O側が-に帯電している。

静電気が一側に帯電する場合。

H側は+に帯電している。

よって、H側が(-)静電気に引かれる。

間質液の循環が不調をきたすと、重力の影響によって足や踵に浮腫を起こす。

滝は水が高いところから落下し、水が衝撃を受ける。

この時水は小さな塊と大きな塊に分裂する。

小さな塊はマイナスの静電気を帯びる。

大きい方は正(+)の電気を帯びる。と言われている。

これをレナード効果と呼んでいる。

これも静電気である。

水

静電気

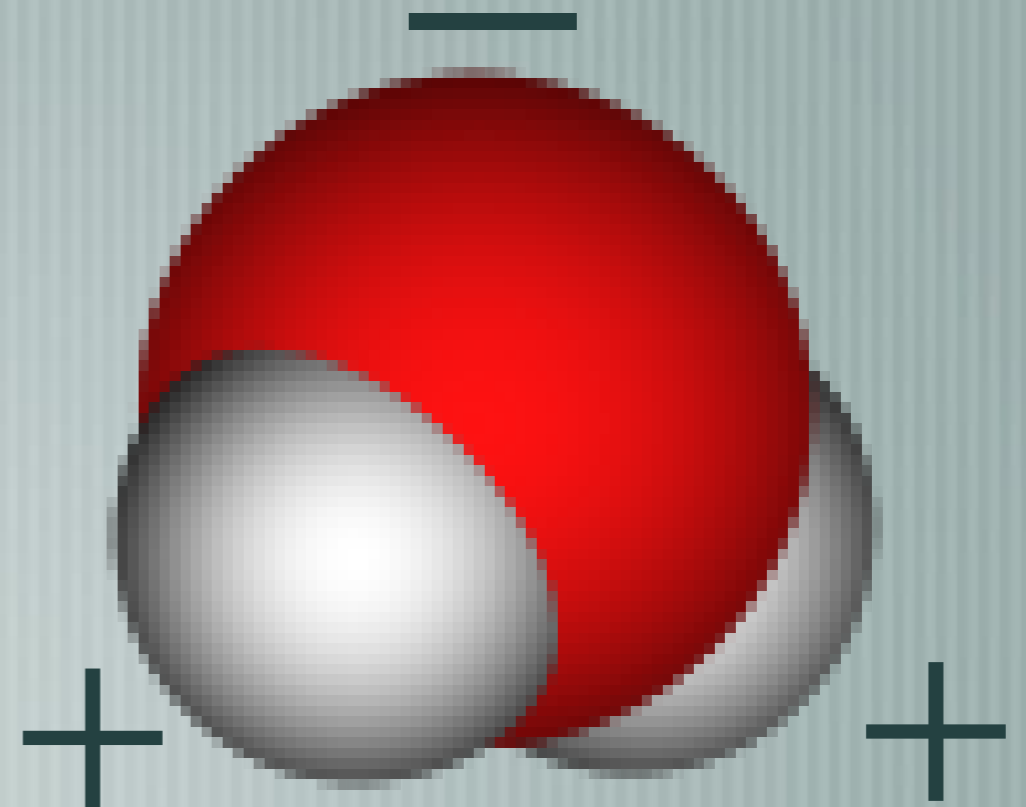
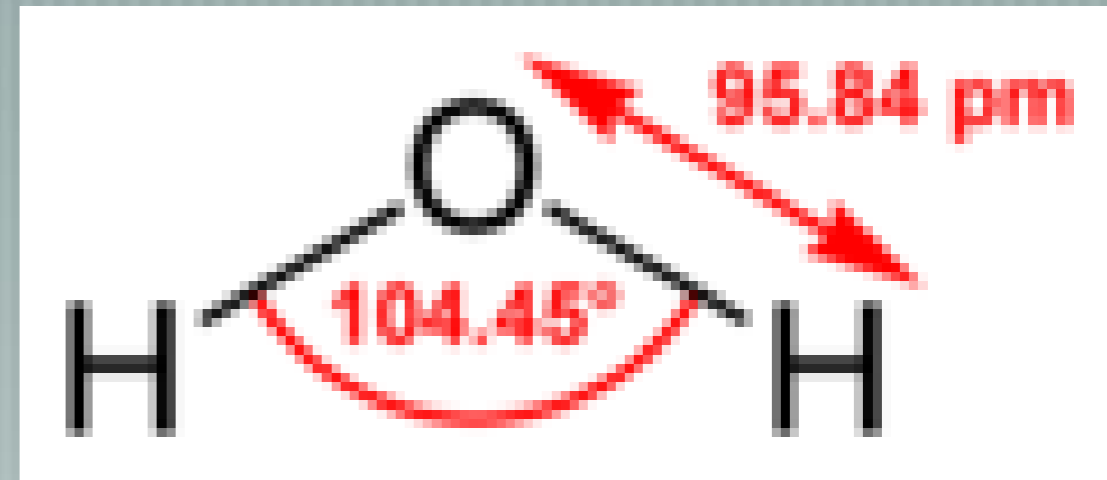
(No.1)

反磁性の性質を示す代表である。

水分子間での水素結合によるものである。ヒドロキシル基を2つ持ち合わせている。

液体の状態では 10^{-7} (mol/L) (25。C) が電離し、水素イオン(正確にはオキソニウムイオン)と水酸化物イオンとなっている。

海の色が青いのはこの電離したイオンの関係でごく僅かな青緑色を呈するためである。



浮腫み

浮腫みの3代原因

①: 体内静電気
小浮腫み

中浮腫み

中浮腫み

②: 神経伝達異常
小浮腫み

中浮腫み

③: 慢性筋肉疲労
小浮腫み

現代医学の⑮の盲点

- ①:「体内静電気」の考え方がない。(遺伝子、細胞を傷つけ、浮腫みを助長)
- ②:「脳からの命令は100mVで風でも影響する」の考え方がない。(化粧の仕方)
- ③:「慢性筋肉疲労」の考え方がない。(アトピー性皮膚炎)
- ④:「筋肉の位置異常は同側性反射をする」の考え方がない。(偏頭痛は長短腓骨筋)
- ⑤:「臍は痕跡で何の作用もない」と考えている。(おへそ美人)
- ⑥:「仙腸間接は動く」の考え方がない。(腰痛)
- ⑦:「体幹重力軸と脳脊髄液循環が関係する」の考え方がない。(活力不足)
- ⑧:「恥骨、尾骨は動く」の考え方がない。(脳脊髄液循環の異常)
- ⑨:「牽引は毒、加圧は薬」の考え方がない。(むち打ち)
- ⑩:「呼吸回数と心臓が連動している」の考え方がない。(像の心臓と鼠の心臓)
- ⑪:「口呼吸は万病の元」の考え方がない。(ワルダイエルリング: B細胞の受容体)
- ⑫:「胸腺は瘢痕で加齢に伴い働きが衰え復活しない」と考えている。(T細胞の受容体)
- ⑬:「脳内の浮腫は静脈溝に依存し、咬合により閉塞、開閉する」の考え方がない。
- ⑭:「磁石は薬にも、毒にもなる」の考え方がない。(N極は虚にS極は実に)
- ⑮:「自己治癒力を助長する医食同源」の考え方がない。

神経細胞

軸索の周囲は**髄鞘**：
電気をとおさない物質
(絶縁物質：脂質)
で**ミエリン鞘**で覆われる。

「伝導」

樹状突起

細胞体

軸索

髄鞘

←ランビエ紅輪

←ミエリン鞘(絶縁体)

一つの**神経細胞**内を**膜電位**の**変化**により情報が運ばれることをいう。

「伝達」

シナプス

軸索末端に達した電気的変化が**細胞膜**の微細構造的変化(**開口分泌**)
を起こして、神経伝達物質が放出されて情報が運ばれることをいう。

脱分極と過分極

細胞膜は静止膜電位 (-70mV) で定常状態を保つ。

静止膜電位: 見かけ状、電荷の移動が止まること。

静止膜電位が負はカリウム漏洩チャンネルによる

膜電位が (+) 方向に変化: 脱分極「興奮性伝達」

膜電位が (-) 方向に変化: 過分極「抑制性伝達」

脱分極は必ずしも、膜電位が正に変化することではない。

-70mV から -60mV への正方向の変化は脱分極である。

再分極: +に転じた膜電位が再度静止膜電位に戻ることに

イオンポンプによるイオンの移動

イオンポンプの一例

ナトリウムーカリウムポンプ。

イオン分布の差を生じさせる第一の要素として、イオンポンプの存在が挙げられる。

イオンポンプはATP等のエネルギーを利用して、特定のイオンを能動輸送するタンパク質である。

このイオンポンプは膜内外のイオン組成の違いがどういう条件であろうと、一方から他方へ、能動的に常に一方通行のイオン輸送を担う。

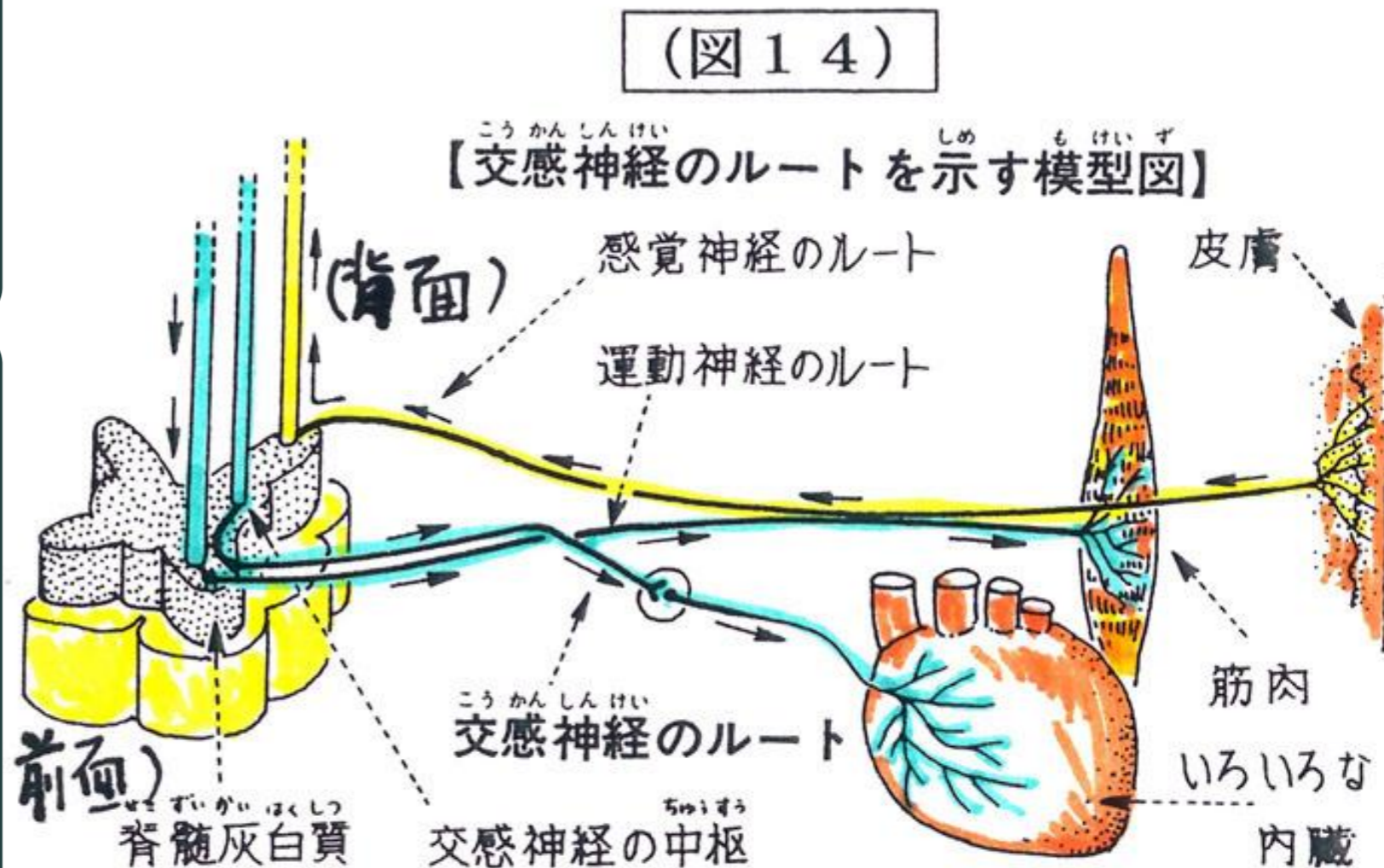
「興奮性伝達」と「抑制性伝達」

伝達を受けた神経細胞が脱分極するか過分極するかは重要

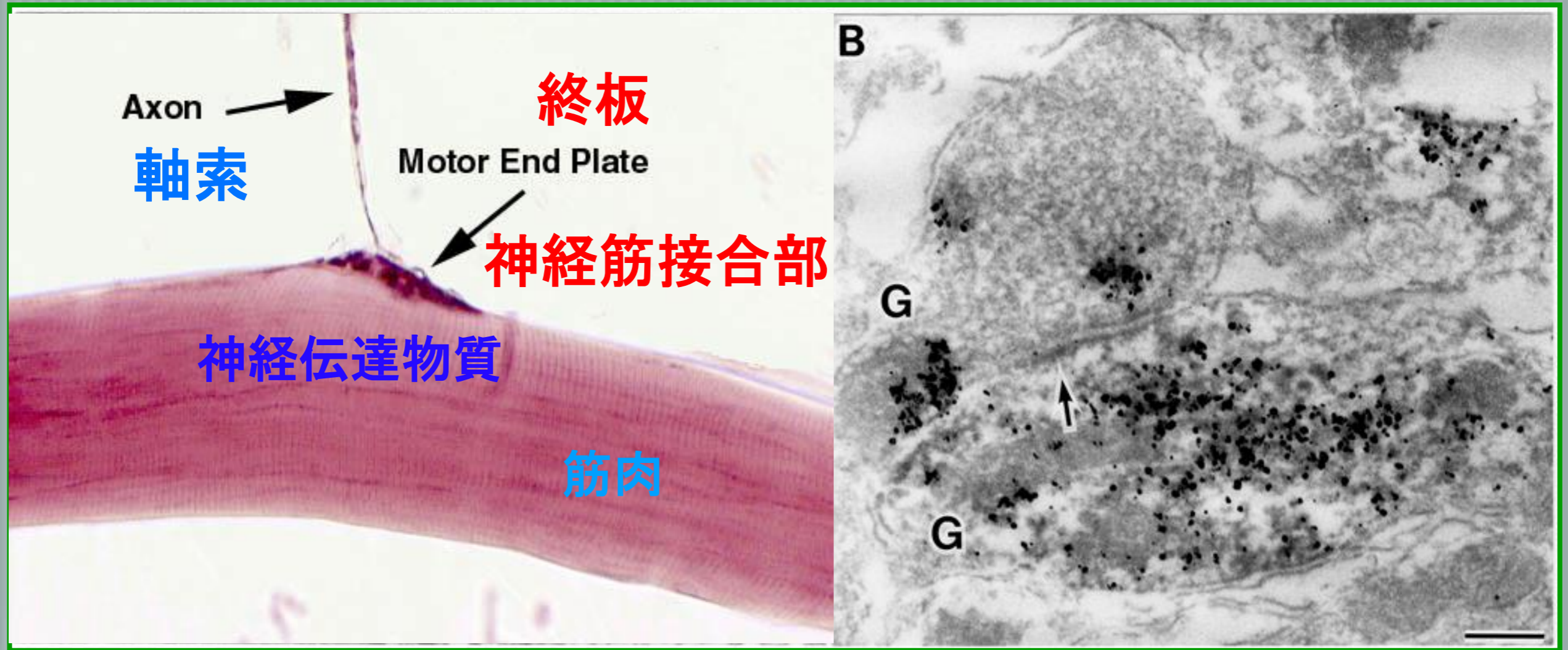
過分極を引き起こす伝達
は「抑制性伝達」で活動
電位の発生抑制

脱分極を引き起こす伝達
は「興奮性伝達」で活動
電位を惹起する。

この原理を応用する。



シナプス形成



この神経と筋肉の接合部分は、シナプス構造で、筋肉と運動神経の場合は特に**終板 = 神経筋接合部**と呼ぶ。

シナプス = (1/50,000mm)

電子顕微鏡写真

Hori, Y, et al. Regul Pept (in press)

膜電位

ゾウリムシの繊毛の打つ方向の制御は膜電位の変化によって制御される。
オジギソウの小葉が触れる事により閉じる:細胞の膜電位の変化による。

膜電位(とその変化)は、単細胞生物や植物細胞にさえ存在する、生物共通の基本原理である。(細胞内は細胞外より陰性)

イオンの移動が停止する膜電位は、
カリウムイオンは -88mV 、**ナトリウムイオンは $+59\text{mV}$**

逆に言えば、カリウムイオンは膜電位が -88mV になるまで、
ナトリウムイオンは $+59\text{mV}$ になるまで移動を続ける事が可能。

$$(-88\text{mV}) \sim (+59\text{mV}) = 147\text{mV}$$

脳の命令は最大147mV

化粧品の使用方向

神経細胞の興奮の伝達、伝導

ナトリウムイオン、カリウムイオンを使って微弱な電気を起こし伝達。

**脳からの微弱電気信号は
風で影響する電気量である。**

おおむね、100mV

浮腫み

浮腫みの3代原因

①: 体内静電気
小浮腫み

中浮腫み

中浮腫み

②: 神経伝達異常
小浮腫み

③: 慢性筋肉疲労
小浮腫み

現代医学の⑮の盲点

- ①:「体内静電気」の考え方がない。(遺伝子、細胞を傷つけ、浮腫みを助長)
- ②:「脳からの命令は100mVで風でも影響する」の考え方がない。(化粧の仕方)
- ③:「慢性筋肉疲労」の考え方がない。(アトピー性皮膚炎)
- ④:「筋肉の位置異常は同側性反射をする」の考え方がない。(偏頭痛は長短腓骨筋)
- ⑤:「臍は痕跡で何の作用もない」と考えている。(おへそ美人)
- ⑥:「仙腸間接は動く」の考え方がない。(腰痛)
- ⑦:「体幹重力軸と脳脊髄液循環が関係する」の考え方がない。(活力不足)
- ⑧:「恥骨、尾骨は動く」の考え方がない。(脳脊髄液循環の異常)
- ⑨:「牽引は毒、加圧は薬」の考え方がない。(むち打ち)
- ⑩:「呼吸回数と心臓が連動している」の考え方がない。(像の心臓と鼠の心臓)
- ⑪:「口呼吸は万病の元」の考え方がない。(ワルダイエルリング:B細胞の受容体)
- ⑫:「胸腺は瘢痕で加齢に伴い働きが衰え復活しない」と考えている。(T細胞の受容体)
- ⑬:「脳内の浮腫は静脈溝に依存し、咬合により閉塞、開閉する」の考え方がない。
- ⑭:「磁石は薬にも、毒にもなる」の考え方がない。(N極は虚にS極は実に)
- ⑮:「自己治癒力を助長する医食同源」の考え方がない。

歯科医師の為に

慢性筋肉疲労

頭丁からつま先まで、全身に慢性筋肉疲労ができる。

辛い症状や病気の元

嫉妬やねたみ、恨み、つら身を抱く

過度の緊張は、息を詰め、奥歯を食いしばり、その苦しさに必死に耐えようとする。

触れると頭・顔・首・腕・胸部・腰・腎部・太腿部・ふくらはぎ・踵など、慢性筋肉疲労の部分は軽く押したただけでも異常に痛い。

この状態でセントリックバイト(正確な噛み合わせ)は取ることは不可能である。

歯科医師の為に

慢性筋肉疲労

咬合と慢性筋肉疲労

理由①: 下顎骨は食いしばりのために後退位にあり、その時首の第2、3、4頸椎は後下方に牽引され、首の前湾が失われ、ミリタリーネックかスワンネック(後湾)となり、二足直立時の側貌からの頭位中心軸は後方になり、踵荷重になる。

理由②: 首の前湾の代償作用で、腰椎の前湾も失われる。

そのような状態で義歯を作ると、一生慢性筋肉疲労が治らなくなる。

全身の慢性筋肉疲労を取り、下顎の食いしばりを解消し、下顎が前方へ正確に戻った事を確認してから歯を入れると、筋肉疲労が取れやすい顎位となる。

糖尿病(非インスリン依存型)も軽くなるか、治る。

歯科医師の為に

慢性筋肉疲労

ちなみに、高血圧の人は特に首周り、両手母指や両足の踵を揉む事が効果を上げる。

慢性筋肉疲労と高血圧

心臓病患者の下肢や顔のむくみも慢性筋肉疲労によることが多い。

座骨神経痛、梨状筋症候群、後頭部痛、偏頭痛、の原因は捻挫に起因する事が多い。

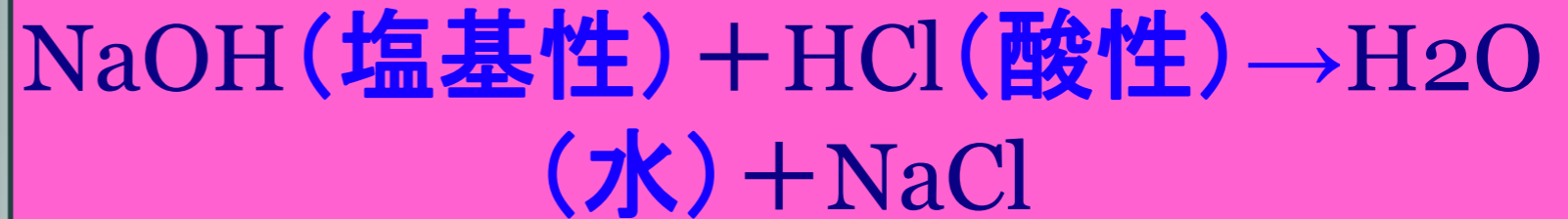
座骨神経が支配している筋肉群に、慢性疲労が生じている場合が多い。

頸郡の筋肉の疲労は体の後面に行き、腰部、踵へ行き着く

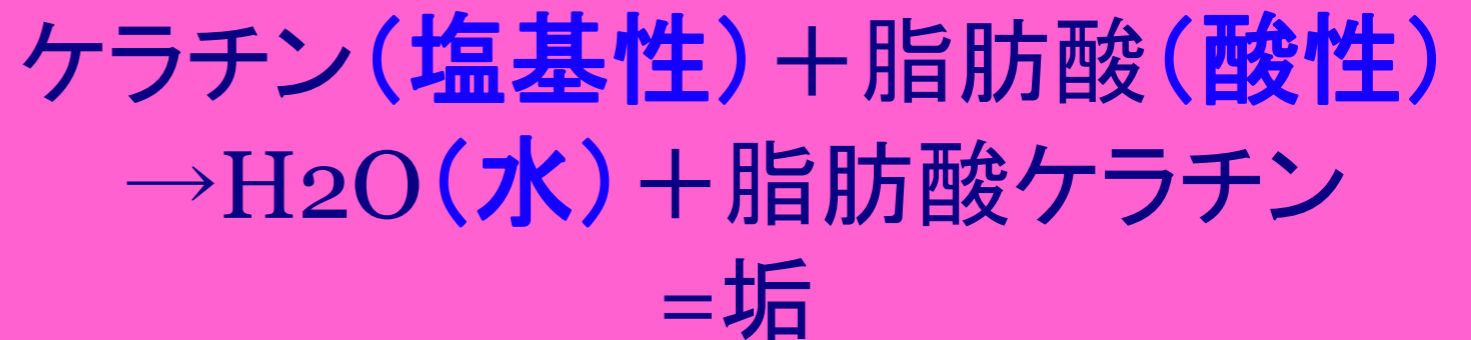
垢(垢説)

慢性筋肉疲労

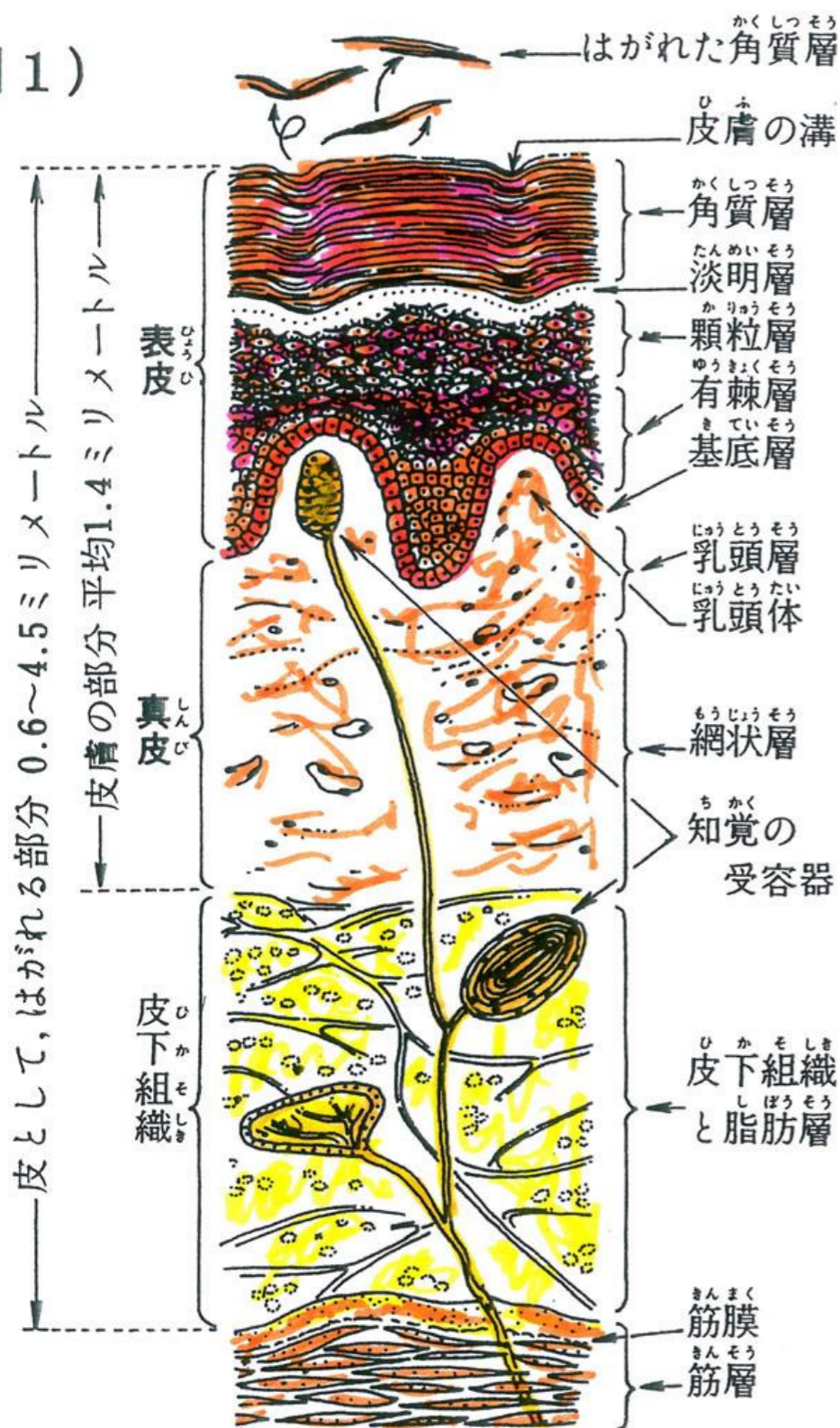
アカ



中和 = 水と塩ができる反応

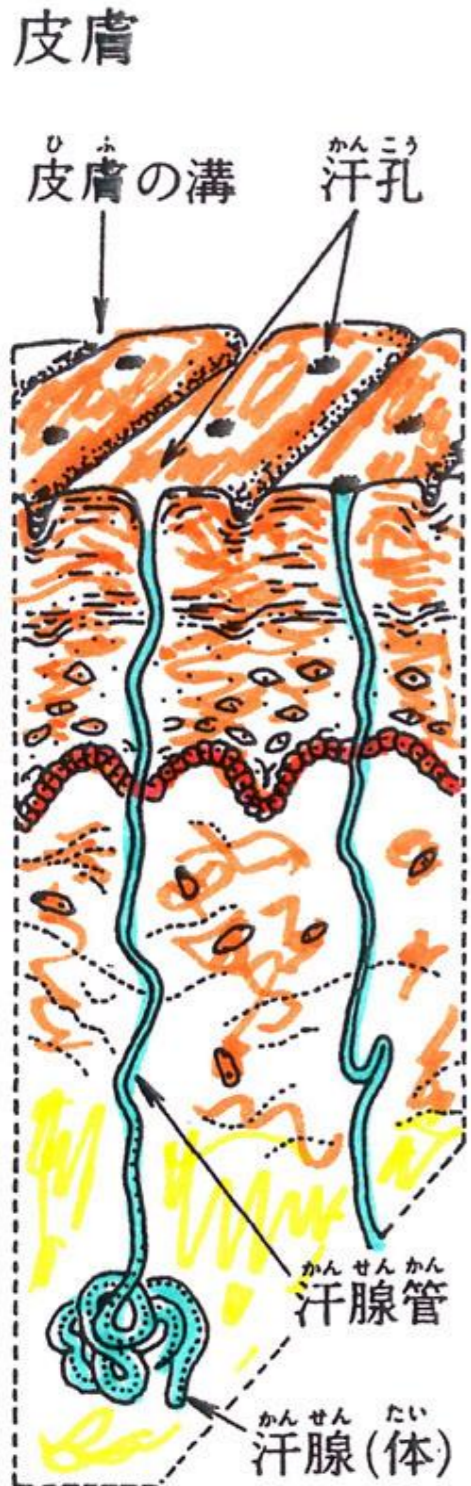


(図1)

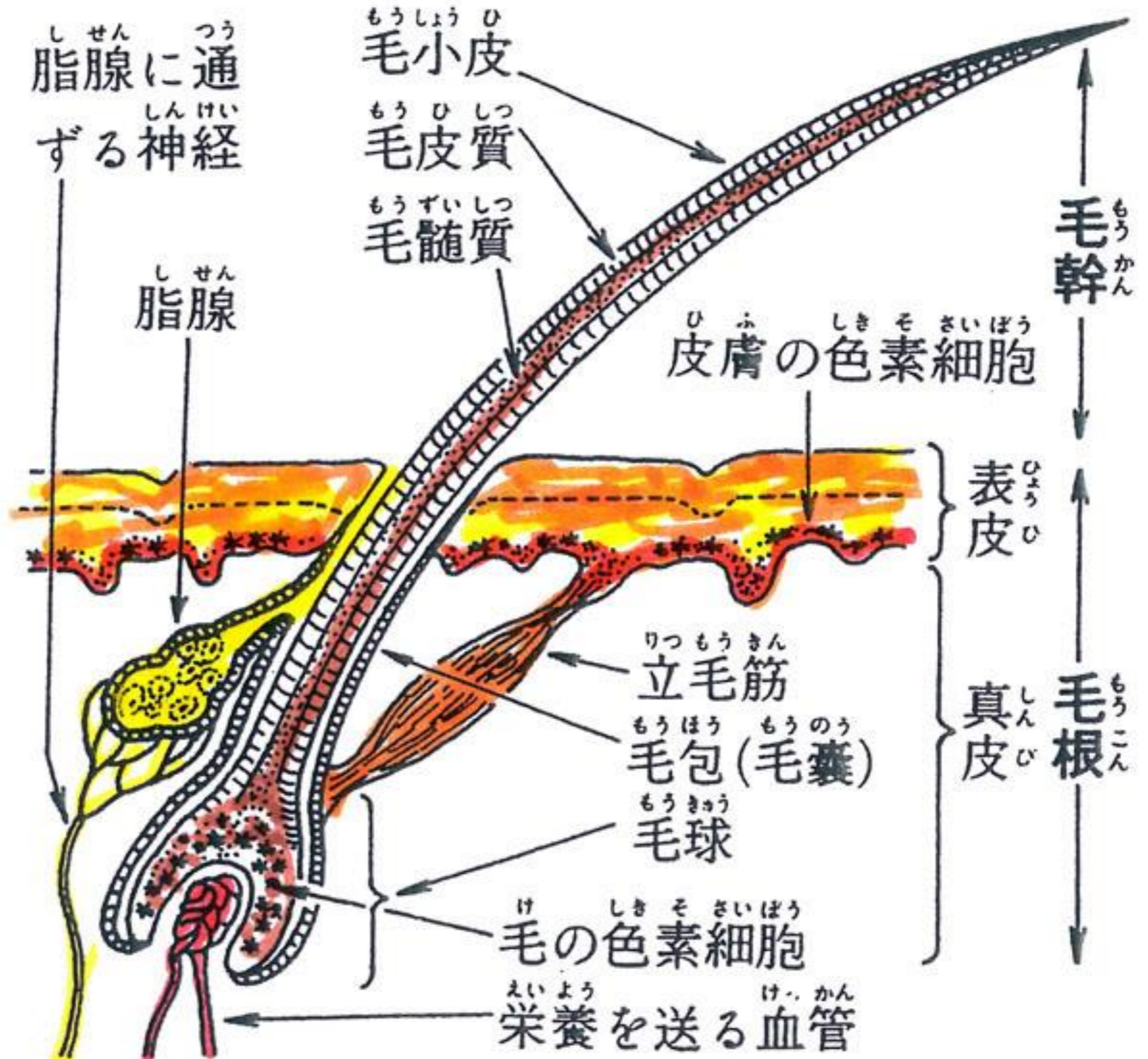


皮膚の構造

(図3)



(図8)



慢性筋肉疲労

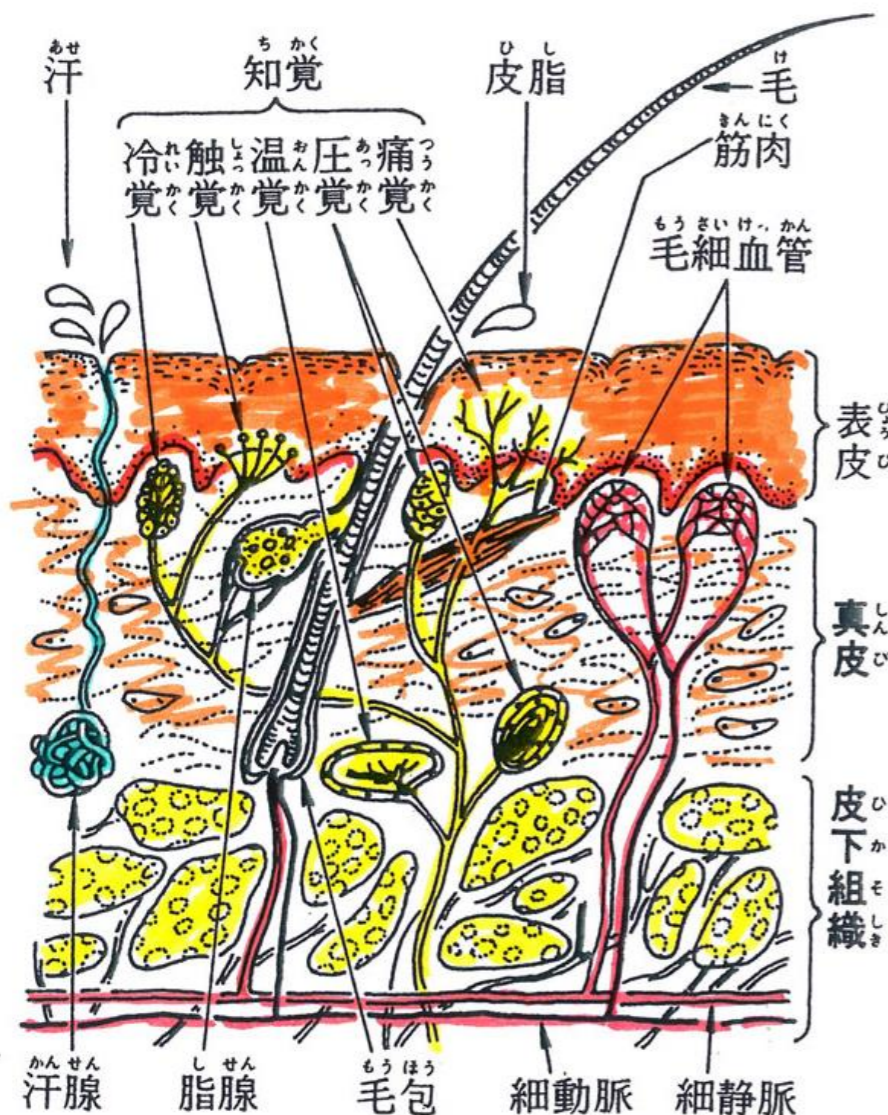
アトピー

ストレス性立毛筋 慢性疲労説(堀説)

アトピーの起こり方

石鹼＝脂肪酸＋アルカリ金属(アルカリ性アミノ酸)

(図2)



ストレスが加わる→一番小さい筋肉から反応
(立毛筋)→筋肉が緊張(収縮)→毛細血管圧迫、
体液循環を阻害→栄養不足→掻痒感(カユミ)
→掻く→組織の座滅→アルカリイオン放出→脂
肪酸＋アルカリイオン＋紫外線等(エネルギー)
＝石鹼→組織が荒れる→掻く→この繰り返しで、
アトピーが惹起する。

伸展するのは、対立筋
の収縮による。

伸展能力はない。:
立毛筋は疲労し易い。

アトピーに成り易い。

スライド(滑動)

アクチン/ミヨシン

アクチンとミヨシンがスライド現象を起こす

収縮するときにカルシウムイオンが放出される

カルシウムの収納場所は筋小胞体

弛緩する時カルシウムイオンが戻される

カルシウム収納エネルギー

カルシウム放出エネルギー

筋肉が凝る

最大収縮

40%

筋肉は多数の筋細胞(筋繊維)から構成されており、各筋細胞はさらに多数の**筋原繊維**から構成されている。

筋原繊維はアクチンからなる細いフィラメントとミオシンからなる太いフィラメントが規則正しく並んでいる。

骨格筋では、**最大収縮時には筋細胞の長さの約40%短くなる。**

刺激を与え続けると筋肉は短くなり元に戻りにくい。

= 筋肉の慢性疲労

慢性筋肉疲労

弛緩

慢性筋肉疲労の 解消3大ポイント

①: 直圧

弛緩

②: ストレッチ

③: バイブレーション

熱冷刺激
鍼灸
按摩
マッサージ

浮腫み

浮腫みの3代原因

①: 体内静電気
小浮腫み

中浮腫み

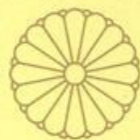
中浮腫み

大浮腫み

②: 神経伝達異常
小浮腫み

中浮腫み

③: 慢性筋肉疲労
小浮腫み



特許証
(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第4036295号
(PATENT NUMBER)

発明の名称(TITLE OF THE INVENTION)

人体に塗布、付着させる組成物

特許権者(PATENTEE)

三重県四日市市泊町7番6号

堀 敏子

三重県四日市市泊町7番6号

堀 泰典

発明者(INVENTOR)

堀 泰典

堀 敏子

堀 智子

その他別紙記載

出願番号(APPLICATION NUMBER)

特願2003-058858

出願年月日(FILING DATE)

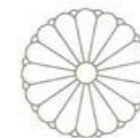
平成15年 3月 5日(March 5, 2003)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成19年11月 9日(November 9, 2007)

特許庁長官(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

肥塚雅博



商標登録証
(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

登録第4899053号
(REGISTRATION NUMBER)

商標(THE MARK)

小顔ちゃん

指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分(LIST OF GOODS AND SERVICES)

第 3 類 化粧品、せっけん類、香料類

商標権者(OWNER OF THE TRADEMARK RIGHT)

三重県四日市市泊町7番6号

堀 泰典

出願番号(APPLICATION NUMBER)

商願2005-004506

出願年月日(FILING DATE)

平成17年 1月 7日(January 7, 2005)

この商標は、登録するものと確定し、商標原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE TRADEMARK IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成17年10月 7日(October 7, 2005)

特許庁長官(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

中嶋

